



ちくら

医療コラム

おしえて! ドクター

脳血管障害 について

脳神経外科センター 副院長

石丸 浩一先生 P4・5

第3回 慢性硬膜下血腫について

ポツリヌス療法について…………… P 2・3
 熱中症対策と予防…………… P 6・7
 地域医療を支える 医師会会員病院紹介…………… P 8・9
 みんなの掲示板…………… P10
 編集後記…………… P10



ボツリヌス療法について



脳卒中によくみられる運動（機能）障害の一つに痙縮（けいしゆく/手足の筋肉のつっぱり）という症状があります。痙縮とは筋肉が緊張しすぎて、手足が動きにくかったり、勝手に動いてしまう状態のことです。

現在、痙縮の治療には、内服薬、ボツリヌス療法、神経ブロック療法、外科的療法、バクロフェン髄注療法などがあります。患者さんの病態や治療目的を考慮して、リハビリテーションとこれらの治療法を組み合わせで行います。

手足の筋肉のつっぱりで日常生活に不便を感じていませんか？

手がうまく洗えない



伸びた爪が手のひらに
くい込んで痛い



足の裏全体が
きちんと
地面につかず、
歩きにくい

無理に動かすと
痛い



着替え・入浴が
大変

足が引っ掛かって歩きにくい

手足のつぱりの原因となる病気

脳卒中 脳性まひ 頭部外傷 せきずい損傷 多発性硬化症 など

※掲載画像・イラストはグラスノ・スミスライン株式会社の資料から引用しました。

ボツリヌス療法とは

ボツリヌス菌（食中毒の原因菌）が作り出す天然のたんぱく質（ボツリヌストキシン）を有効成分とする薬を緊張の高まった筋肉に注射することで筋肉の緊張を和らげ、つぱりの症状を軽減する治療法です。しかし、注射することで麻痺が治る訳ではありませんし、効果は3ヶ月程度しか持続しません。つぱりが取れ痛みもとれるとリハビリがしやすくなるので、ボツリヌス療法には施注後のリハビリや自主トレーニングが重要といわれています。
※ボツリヌス菌そのものを注射するのではないため、ボツリヌス菌に感染する危険性はありません。

ボツリヌス療法



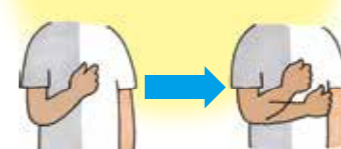
- つっぱったり、こわばっている筋肉に、直接お薬を注射します。
- 注射した筋肉のつっぱりやこわばりをやわらげます。

ボツリヌス療法+リハビリテーション(自主訓練)によって、次のような効果が期待できます。

手足の関節が
動かしやすくなり、
日常生活の動作が
行いやすくなる。



関節が固まって動きに
くなくなったり、
変形するのを防ぐ
【拘縮（こうしゆく）予防】



介護の負担が
軽くなる



リハビリ
テーションが
行いやすくなる



痙縮（けいしゆく）
による
痛みがやわらく



※色の濃いほうが麻痺側

※掲載画像・イラストはグラスノ・スミスライン株式会社の資料から引用しました。

当院では？

治療を希望される方は、第四週目の金曜日の午後に一度外来受診を受けて頂きます。担当医の診察後に治療適応のある方は治療日を相談して決めます。治療当日には注射に30分程度かかり、その後2時間程度リハビリスタッフが自宅での自主トレーニング指導を兼ねたりハビリを行います。

ご相談は、いちき串木野市医師会立脳神経外科センター 受付窓口：0996-32-9999 まで

脳血管障害について

第3回 慢性硬膜下血腫について



慢性硬膜下血腫とは、頭部外傷後慢性期（通常1～2か月後）に頭部の頭蓋骨の下にある脳を覆っている硬膜と脳の隙間に血（血腫）がたまる病気で、血腫が脳を圧迫して様々な症状がみられます（図1）。

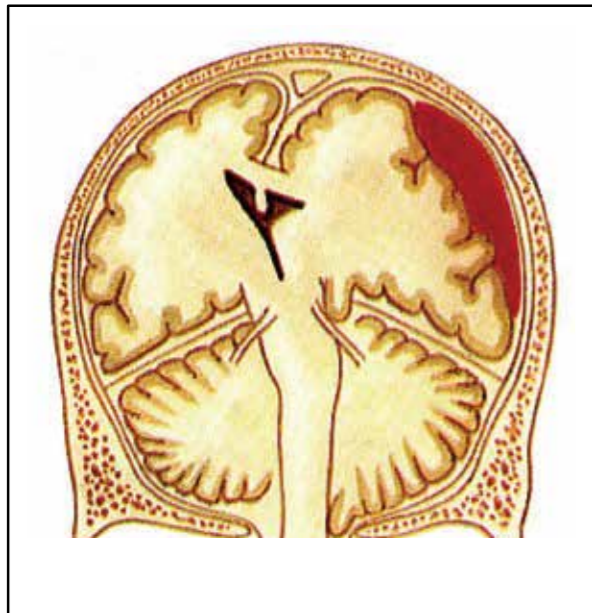


図1. 慢性硬膜下血腫

通常、高齢者で男性に多くみられます。その理由として、アルコールを飲んで転倒することがあり、脳萎縮がみられるからです。

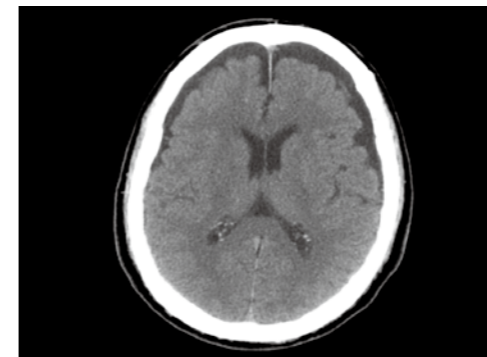
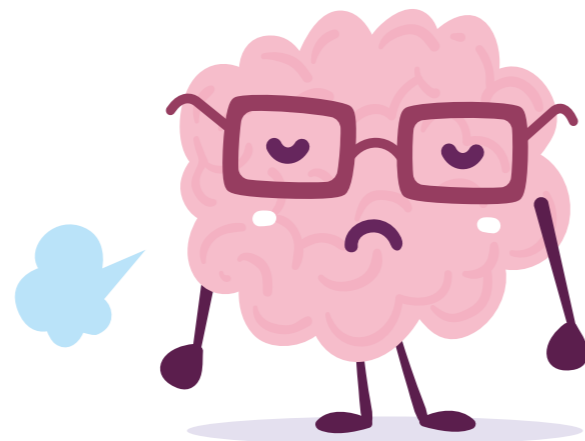
症状としては典型例では頭部外傷後、数週間の無症状期を経て頭痛、嘔吐などの頭蓋内圧亢進症状、片側の麻痺（片麻痺）やしびれ、けいれん、言

葉が上手く話せない（失語症）、呆けや意欲の低下などの精神障害と様々な神経症状がみられます。また時として急激な意識障害、片麻痺で発症し、さらには生命の危険を及ぼす場合（脳ヘルニア）の急性増悪型慢性硬膜下血腫もあります。

CTやMRIの検査ですぐに診断はつきます。

一般的治療は、局所麻酔で頭蓋骨に一円玉の穴程度を開け（穿頭術）、細いチューブを挿入して血腫を吸引してきます（30分程度で終了します）。

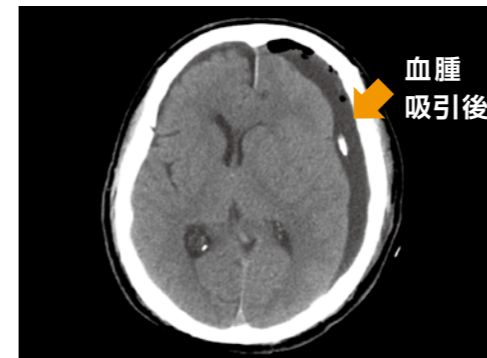
術後の問題点は、再発で10%程度です。高齢者で脳の萎縮が非常に強い例や血液凝固異常を有する例に生じやすいようです。



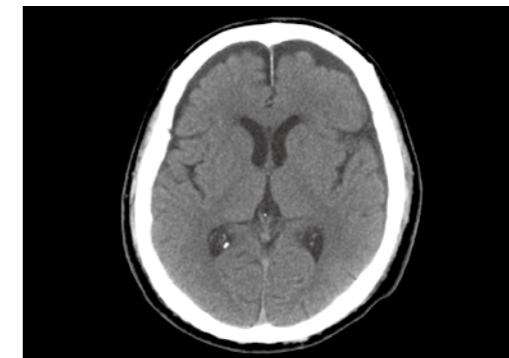
受傷時



受傷後1ヶ月後



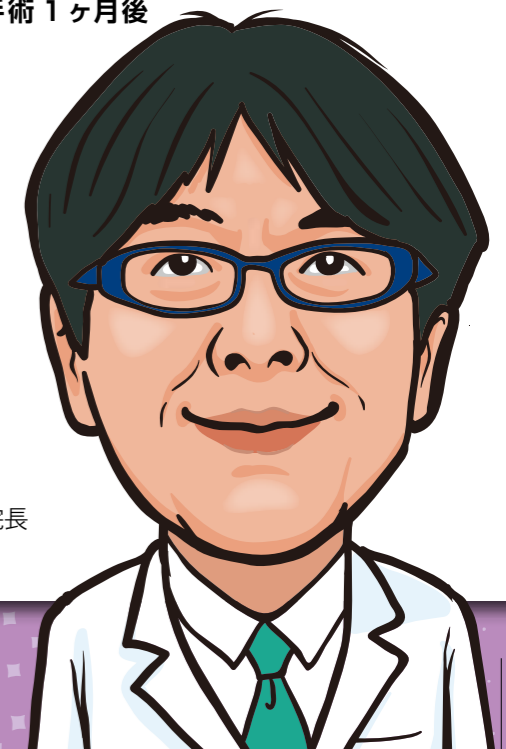
手術後



手術1ヶ月後

手術で、ほとんどの方が回復しますので、左ページ掲載の症状が見られたら慌てず脳外科での検査を勧めます。

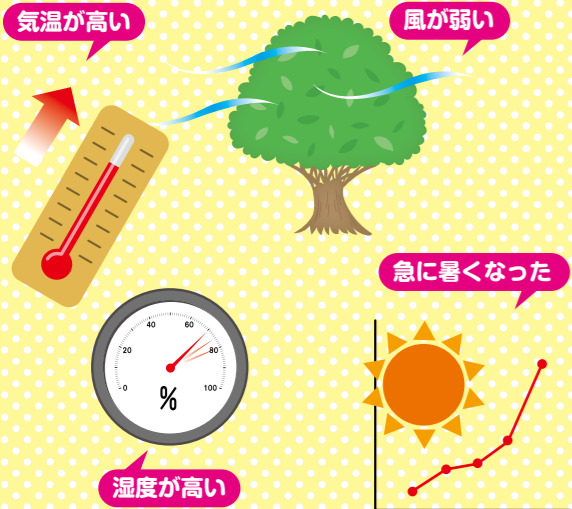
脳神経外科センター 副院長
石丸 浩一先生





熱中症対策と予防

こんな日は熱中症に注意



こんな人は特に注意



熱中症の予防



熱中症は炎天下に長時間いた、暑いなか運動をしていたといった典型例の他に、気温が低い日でも湿度が高いとかかりやすくなるといったケースもあります。

また、家の中でじっとしていても室温や湿度の高さから熱中症にかかることもあり、救急要請時の発生場所は住宅等居住施設が最も多いとされています。(室内型熱中症)

暑い日には知らず知らずのうちに汗をかき、体内の水分が失われていることが多いので、のどが渇く前からこまめに水分補給を心がけましょう。

熱中症とは・・・？

体温が上がり体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなったりして、めまい、けいれん、頭痛などさまざまな症状を起こす病気のことです。

熱中症の判断と応急処置

チェック1 熱中症を疑う症状がありますか？

(めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直・大量の発汗・頭痛・不快感・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感・意識障害・けいれん・手足の運動障害・高体温)

はい

チェック2 呼びかけに反応しますか？

はい

涼しい場所に避難し、服をゆるめ体を冷やす

チェック3 水分を自力で摂取できますか？

はい

水分、塩分を補給する

はい

チェック4 症状がよくなりましたか？

はい

そのまま安静にして十分に休息をとり、回復したら帰宅しましょう

いいえ

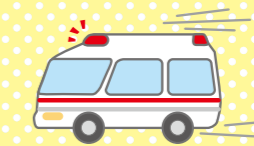
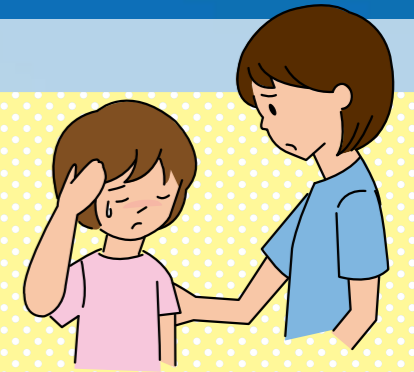
救急車を呼ぶ

いいえ

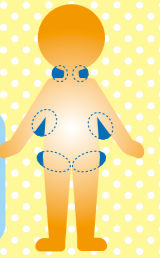
涼しい場所へ避難し、服をゆるめ体を冷やす

いいえ

医療機関へ



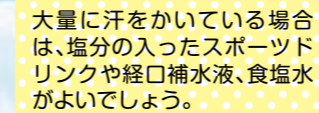
救急車が到着するまでの間に応急処置を始めましょう。呼びかけへの反応が悪い場合には無理に水を飲ませてはいけません。



氷のうなどがあれば、首、腋の下、太腿のつけ根を集中的に冷やしましょう。



本人が倒れたときの状況を知っている人が付き添って、発症時の状況を伝えましょう。



大量に汗をかいている場合は、塩分が入ったスポーツドリンクや経口補水液、食塩水がよいでしょう。

気温や湿度が高い環境のなかで、立ちくらみ、筋肉のこむら返り、体に力が入らない、ぐったりする、呼びかけの反応がおかしい、けいれんがある、まっすぐ歩けない、体が熱いなどの症状がみられたときは熱中症が疑われます。

熱中症を疑う症状があり意識がない場合はすぐに救急車を呼び、近隣の医療機関で治療しましょう。

いちき串木野市医師会立 脳神経外科センター



院長 / 下鶴 哲郎
 住所 / いちき串木野市生福 5391 番地 3
 電話 / 0996-32-9999
 診療時間 / 外来受付時間
 【月・火・水・木・金・土】8:00~11:00
 外来診療時間
 【月・火・水・木・金】8:30~17:30
 【土】8:30~12:30
 休診日 / 日、祝日
 ※ただし急患の場合はこの限りではありません。

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	×	×	×	×	×	×	×

◆ 脳神経外科、リハビリテーション科
内科(入院のみ)

当センターは地域の医療ニーズに応えるべく、急性期病院としての一般病床（27床）のほかに地域包括ケア病床（12床）、回復期リハビリテーション病床（25床）を備え、「訪問看護ステーションさくら」を開設しました。併せて訪問リハビリテーションも行っています。またH30年6月に居宅介護支援事業所さくら、H30年7月

に短時間通所リハビリテーションを開設し急性期から回復期、そして在宅での看護・リハビリと切れ目のない医療を行うことで患者様が安心して生活がおくれる環境を提供できるよう努めています。今後もいちき串木野市の救急医療を支える施設として地域のために尽力していきたくて思っております。

短時間通所 リハビリテーション

当事業所は介護保険を利用するリハビリテーション主体のデイケアです。利用時間90分のリハビリテーションの中で、お一人お一人の生活目標に合わせたメニューを取り入れ、ご利用者様の自立や目標達成を支援させていただきます。

要支援、要介護1~5の方を対象とし、食事・排泄・更衣・入浴等の日常生活動作や掃除、洗濯、散歩、買い物、庭いじり等の動作獲得の支援、脳卒中の専門的リハビリ

営業日 / 【月・火・水・木・金・土】
※土曜日は午前中のみ営業。
祝祭日・年末年始は休業。
サービス時間枠 /
① 9:00~10:30
② 10:30~12:00
③ 14:00~15:30

テーションにて手足に麻痺がある方やコミュニケーションや飲み込みに支障がある方の支援、職業復帰を目指す方の支援をしております。

住み慣れた地域でご利用者様が生活上、何を大切にされているか、どうしたら望まれる生活を実現できるかを一緒に考え、リハビリテーションサービスを提供しております。



「散歩や仕事をする体力をつけたい」
マシントレーニングや体操で身体を動かす



洗濯物たたみやバランス練習等、
個々の目標に合わせた練習



「園芸を再開したい」
手の装具を使用した握り離しの練習



「もう一度料理がしたい」
模擬的な調理練習



串木野港灯台

家でいい時を過ごす

住み慣れた我が家に
帰りたい。

そして家族と一緒に
過ごしたい。それは
夢ではない。

住み慣れた家で最期まで
おかえりなさい

訪問看護ステーション さくら Tel 32-2020

看護で繋ぐ人、心

あなたに頼られる存在になる

私たち訪問看護ステーションさくらは、脳外科センター内の訪問リハビリと統合し新たにスタートしました。看護とリハビリを同時に提供できることが、きっと利用者様の助けになると考えました。これからも、選んでいただける訪問看護ステーションとして、さらに利用者様とご家族に対し、より良いサービス提供できるよう努力していきます。

ロゴマークを一新しました

家で暮らし続けられるように、「おかえりなさい」の思いを含め、家をモチーフにロゴマークを一新しました。さくらの花びらは、色々な選択があること意味します。あなたが、家で過ごす選択ができるよう支援します。



いちき串木野市医師会立脳神経外科センター 訪問看護ステーションさくら

新 MRI 導入のお知らせ

MRI 導入工事予定日 2019年8月3日～8月25日

工事期間中は
MRI検査が使用できなくなります。
頭部の検査はCTにて対応させていただきます。
大変ご迷惑おかけしますがご了承ください。



日立 MRI (ECHELON Smart +)

特徴

- ・以前の MRI よりも音が静かに。
- ・撮影の時間も短縮されています。



豪雨続きの梅雨も明け、ようやく夏らしい季節になってきました。今年の夏は例年より少ししやすい気温になると言われていますが、1年の中で1番暑い季節に変わりはありません。簡易ではありますが「熱中症対策と予防」を掲載しています。

表紙絵は当初さのさ祭りを計画していましたが大雨のため中止、それならば6月灯をと思えば中止・困り果てて職員に相談をしてみると今回の表紙絵を提供して頂きました。

掲示板にも掲載しています
が当センターのMRI装置は9年目をむかえたため8月に新MRI装置が導入されることとなりました。今まで患者様より「うるさい」「検査の時間が長い」等ご意見頂き、なんとかならないかと私自身も思っていたところでしたが今回の導入で音はより「静か」に、検査時間はより「早く」なると思います。患者様に少しでもより快適に、またより正確で安全な検査を提供できるように尽力するつもりですので8月下旬にご期待ください。

文責 恵